

# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA WAGO 名古屋和合 WEEKLY 2760 地区 REPORT

## LIGHT UP ROTARY

ロータリーに輝きを

2014-2015年度 国際ロータリー会長 ゲイリー C. K. ホアン



2014-2015年度

会長:吉田正道 幹事:亀井敏勝 クラブ会報委員長:関 貴之

創立/1972年3月15日 例会日/水曜日 12:30~13:30

例会場/ウェスティンナゴヤキャッスル 名古屋市西区樋の町3-19 〒451-8551

事務局/TEL 052-684-6591 FAX 052-684-6592

2015 January 28

■ 2014~2015 年度方針

「職業奉仕の原点に立ち返り、いきいき(粹・意気)ロータリーライフ」

NO.27

### 例会報告

●第2069回例会 平成27年1月28日(水) 晴

●1月はロータリー理解推進月間

●ロータリーソング 四つのテスト

●出席報告 会員 102 名中 出席70名  
(96)

出席率72.92% 修正出席率77.53%  
(1月14日分)

●ゲスト紹介

米山奨学生 マコヴニコバ ヤナさん

●ニコボックス

「谷さんの卓話を楽しみにしています。面白い話を聞かせて下さい。」 岩田玄知君

「今日の卓話の講師は谷 喜久郎君との事で食事が済んだら、次の会議へ行きます。決して谷君の話が「つまらない」とか「聞きたくない」わけではなく、やむなく退出しますので、よろしく。」

安井隆豊君

「先日テレビ愛知の「工場へ行こう」にて東郷製作所を取り上げていただきました。」 相羽繁生君

「先日、日曜日のテレビ愛知放映の「工場へ行こう」拝見しました。相羽さんの会社、東郷製作所がとりあげられていました。すばらしい会社です。」

吉田正道君

本日のニコボックス	4件	11,000円
累 計	127件	1,707,000円

### 亀井敏勝幹事報告

▽日本のロータリー2020年新世紀ビジョン

ロータリアン皆さまからのご提言ご提出のお願い  
原稿:日本のロータリー100周年に向け、将来の展望について

字数:600字以内(簡潔にわかりやすい表現にしてください)

締切:2015年3月31日

提出先:ガバナー会事務局

[governorkai@chime.ocn.ne.jp](mailto:governorkai@chime.ocn.ne.jp)

※この件に関するお問い合わせは、上記メールアドレスまでお願い致します。

▽2月のロータリーレートは 1ドル 118円です。

▽当クラブ行事予定

・1月28日(水) 本日例会終了後、理事会を行います。

・2月18日(水) 名古屋名城ローターアクトクラブとの合同夜間例会  
18時30分~、場所はウェスティンナゴヤキャッスルです。

※2月18日(水)のお昼の例会はございません。

・2月25日(水) 例会終了後、クラブアッセンブリーを行います。クラブアッセンブリー終了後、理事会を行います。

・3月12日(木) 東名古屋分区 IM。  
名古屋東急ホテル

受付 15時~16時

式典・講演 16時~17時45分

休憩 17時45分~18時10分

懇親会 18時10分~20時予定

※3月11日(水)のお昼の例会は、IMに例会変更のためございません。

※本日、ご案内を配布しております。

### 吉田正道会長挨拶

“族”

連日、イスラム国事変に内外とも振り回されています。イスラム社会は、きわめて理解困難な地域だと感じてしまいます。一つには部族社会に起因するところが大きいかと思えます。この「族」というのは、広辞苑には、「同じ祖先から分かれた血統のもの」「一定の範囲を形づくる同種類の仲間」「生物の分類階級のひとつ」ということのように。さらに元素にも族の区分があります。

「族」で真っ先に思い浮かぶのは、「家族」でしょうか。(ひょっとしたら別の意味のやんちゃ集団を思い浮かべる方もおられるかもしれませんが。)家族は、産み、産まれるという親子の絆で結ばれ、浸食を共にするもっとも基本的な共同体、血縁集団です。近代、家族のありようも同居親族数の減少などさまざまな歴史の変容をとげてきました。家族の次に「同族、一族」といった血族・姻族その他の近親縁者で構成される集団があります。みなさんの会社においても同族経営が主流であると思えます。長寿企業の多い日本にあって中小のファミリー・ビジネスはおおいにその力を発揮しています。親子、兄弟、婿殿

へと継承されているわけです。もう少し範囲の広い用語に「氏族」というのがあって、共通の祖先を持つ血縁集団をさします。

つぎに日本ではあまり用いられませんが先ほどの「部族」。同一の出自や歴史的背景を持ち、共通の文化や言語、価値観の上で共同生活を営むとされる集団があります。さらに広いのが「民族」。文化的・民俗的帰属意識と政治的同胞意識を共有する集団をさします。一国の中に、ほぼ同一の民族で構成されるのが単一民族国家、複数の民族が割拠するのが多民族国家。残念なことに世界の紛争の多くは宗教の違いをベースにした民族紛争という図式でしょうか。ロータリー運動が最終的に目指すのは「世界の久遠の平和」なんです、なんとも残念であります。先は遠いようであります。

「族」にはこのほかに、皇族、華族、貴族、士族、さらに太陽族、みゆき族、竹の子族（古すぎますか！）、おれたちひょうきん族というのもありました。農水族、建設族、厚生族などの議員さんの群れもいます。

さて、我がクラブ内を見渡しますと、ゴルフ族（ここには2部族あり）、麻雀族、喰人族（人食い人種ではありません。念のため）、酎族、はたまた、かす族などの部族がひしめいています。なかには薩摩の錦江族というはるか南方の地縁、文化を基盤とした固い結束を誇っていらっしゃる部族もあります。夜に出没するさくら族、名技連族というものもあるようです。ともかく、皆様、我がクラブ内ではどうか部族間紛争をなさらないようにクラブの永久（とわ）の安寧を願ひまして、名古屋和合歯車族、族長の挨拶とさせていただきます。

## 卓 話

### 何か おもしろいことないか 発想のマーチャンダイジング



会員 谷 喜久郎  
タイトルの「何か おもしろいことないか。発想のマーチャンダイジング」は、私個人の人生観あり、会社の企業理念でもあります。私は、アドマンとして常に「無」から「有」を作り出すと、世界初、日本初と言われるようなことを実現させることに喜びを感じ続けてまいりました。

「名古屋ナモ締めプロジェクト」は、一昨年に構想をスタートさせ、昨年、中部の政財界の方々のご賛同を得て発起人会を立ち上げました。現在、このプロジェクトの広がりにはNHKで全国放送されるまでになってまいりました。

まさに、私の発想のマーチャンダイジングから生まれたビックアイデアであります。ビックアイデアとは、30年・50年と続くものでなければなりません。

この「名古屋ナモ締め」も100年・200年と続くビックアイデアであり、新しい文化のルーツになるものであります。

日本には古くから手締めの習慣・文化があります。皆さんご存知の「三本締め」や「一本締め」は、関東締め・江戸締めとも言われるもので全国に普及していますが、大阪や九州、東北地方など全国に地域独特の手締めがあります。

しかし、残念ながら名古屋には独自の手締めがありませんでした。

そこで、日本舞踊西川流の前家元である西川右近総師が発案した「ナモ締め」に、友人の作曲家三枝成彰氏にアレンジを加えていただき、名古屋弁の丁寧語である「なも」を唱和しながら、三・三・二・三のリズムで手締めをする「名古屋ナモ締め」が誕生したのです。今年の名古屋証券取引所の大発会もこの名古屋ナモ締めで一年のスタートを切りました。今では、女子大生による「なもガール」PR隊企画やFacebookの等を通して、大きく広がり続けています。

世界には、乾杯の習慣はありますが締めの習慣・文化はありません。私は、まず日本各地にご当地締めの新たな地域文化を普及させ、いずれは世界の人々が「世界平和締め」の手締めで平和を祈り、世界が一つになるようにしたいと真剣に思っています。

- 第7回理事会（平成27年1月28日（水）例会終了後 ウェスティンナゴヤキャッスル）
  - ・次年度各委員長の件
  - ・6RC合同例会の件
  - ・その他

### ●2月度誕生日祝福

会 員	ご夫人
関 貴之 君(2月2日)	亀谷喜敬 夫人(2月3日)
久保和彦 君(2月3日)	南 喜幸 夫人(2月4日)
加藤智弘 君(2月8日)	石川一郎 夫人(2月10日)
野崎敏夫 君(2月13日)	岩田玄知 夫人(2月11日)
山原茂光 君(2月14日)	中川信治 夫人(2月15日)
小南速雄 君(2月19日)	安井隆豊 夫人(2月16日)
亀井敏勝 君(2月22日)	宮下幸二郎 夫人(2月18日)
横井辰幸 君(2月22日)	花橋日出夫 夫人(2月20日)
	安井信之 夫人(2月23日)
	清水正久 夫人(2月24日)

例会	月日	今後の予定
第2070回	2.4	会員 坂倉弘康国際奉仕委員長 (地区国際奉仕委員) 「世界理解月間に因んで」
	2.11	法定休日のため休会
第2071回	2.18	名古屋名城ローターアクトクラブ との合同夜間例会 18:30~ ウェスティンナゴヤキャッスル (お昼の例会はございません)

○このウィクリーは再生紙を使用しております。